

2 多機能ケースメント／高性能フィルタエレメント

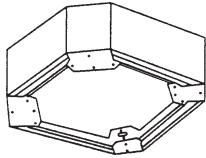
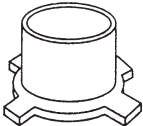
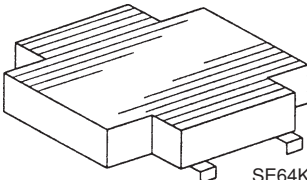
1

YAES・C-A1形用
形名: PAC-SE66・67TM
PAC-SE64・65KF

1. 適用機種

別 売 形 名	適 用 機 種
PAC-SE66TM(多機能ケースメント)	4方向天井カセット形 YAESJ71・J90C-A1
PAC-SE64KF(高性能フィルタエレメント)	
PAC-SE67TM(多機能ケースメント)	4方向天井カセット形 YAESJ140C-A1
PAC-SE65KF(高性能フィルタエレメント)	

2. 付属部品

PAC-SE66・67TM(多機能ケースメント)				PAC-SE64・65KF(高性能フィルタ)
①多機能ケースメント	②座付ネジ	③ダクトフランジ	④タッピングネジ	⑤高性能フィルタエレメント
 1個	M5×0.8×20  SE66TM…4本 SE67TM…6本	 SE66TM…1個 SE67TM…2個	4×10  SE66TM…4本 SE67TM…8本	 SE64KF…1個 SE65KF…2個

ご注意

- ・多機能ケースメントの取付けは、下記の標準据付手順にて施工してください。
(標準据付手順以外の取付けをしますと、冷媒配管・ドレン配管・電気配線工事ができない場合があります。)
- ・据付場所において、油の飛沫や蒸気の多い所は避けてください。
- ・室内ユニット及び化粧パネルの取付けは、各々の説明書を参照してください。
- ・外気取入れをする場合は、多機能ケースメントのみ手配願います。高性能フィルタエレメントは多機能ケースメントと併用となります。
- ・カンタンAパネル、カンタン自動パネル使用時は高性能フィルタエレメントは使用できません。

3. 室内ユニット本体の取付

室内ユニット付属の据付工事説明書を参照し、据付けしてください。

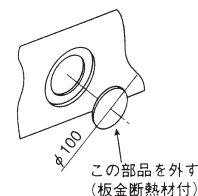
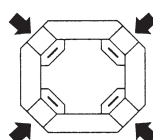
4. 多機能ケースメントの取付

(1) 取付前の準備

- 室内ユニットの電気配線・冷媒配管・ドレン配管工事を必ず多機能ケースメントを取付ける前に行なってください。
- 室内ユニット付属の据付工事説明書により、室内ユニットの据付高さを再確認してください。
- 外気取入れをする場合、あらかじめ外気取入方向を選定し、下図の4コーナーの外気取入用ロックアウト穴1箇所または2箇所に穴あけしてください。

—— 外気取入用ロックアウト穴位置 —— —— ロックアウト穴あけ加工 ——

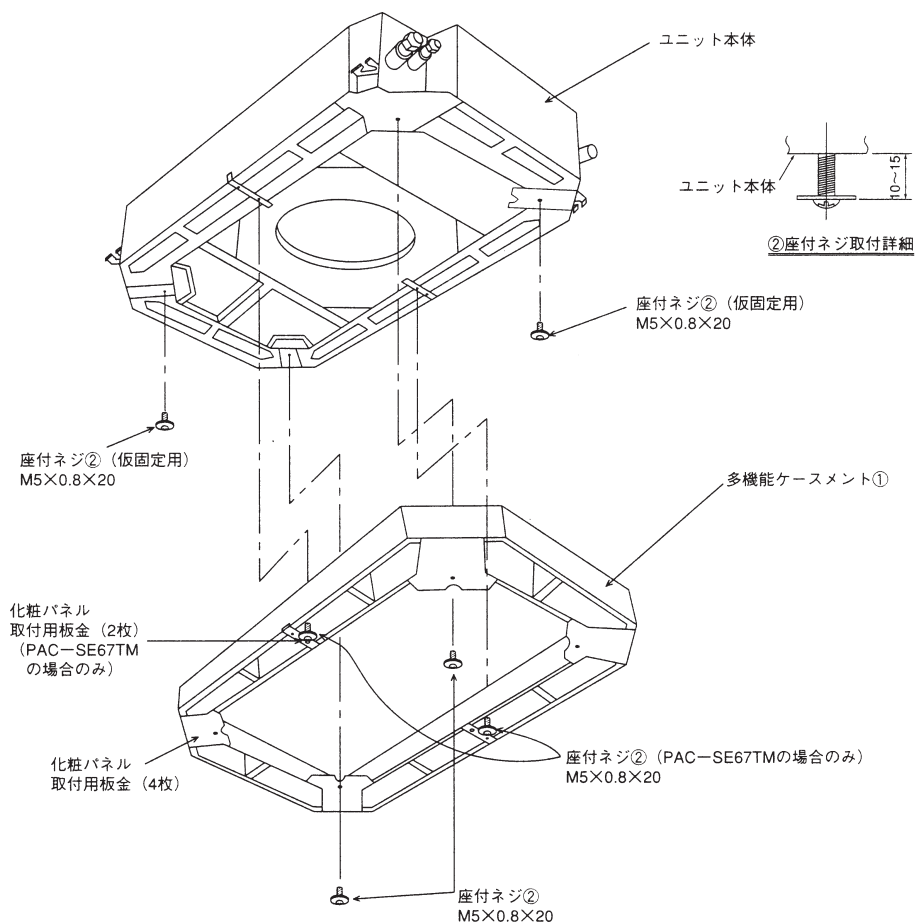
〔 PAC-SE66TM…1箇所のみ
PAC-SE67TM…2箇所まで 〕



(2) 仮止め(多機能ケースメントの方向性はありません。)

- あらかじめ付属の座付ネジ②2本を下図のようにユニット本体の対角2箇所に取付けます。

ユニット本体と多機能ケースメントの取付板金のダルマ穴にて仮止めをする。この時、ユニット本体のリード線及びコネクタなどをかまないように注意してください。



(3) 固定

- 仮止めした2箇所以外の残りの対角2箇所へ座付ネジ②2本を締付け、仮止めした2箇所の座付ネジ②の本締付けをし、ユニット本体に多機能ケースメントを固定する。

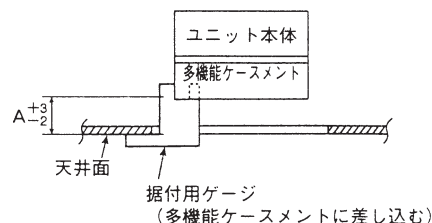
PAC-SE67TMの場合は、長手吹出口の中央部の2箇所に座付ネジ②を締付けた後、対角2箇所の座付ネジ②2本を締付けてください。

(多機能ケースメントとユニット本体との間に隙間がないよう確実に座付ネジ②を締め込んでください。)

また、あらかじめ化粧パネル取付用板金を外しておくで座付ネジ②の締め込み作業が簡単にできます。

- 図のように化粧パネル付属の据付用ゲージにて、天井面と多機能ケースメントとの高さ位置の再調整・再確認をしてください。

化粧パネル適用形名	A
YP-J・SHシリーズ	44
YP-J・KDシリーズ (カンタンAパネル) (カンタン自動パネル)	74

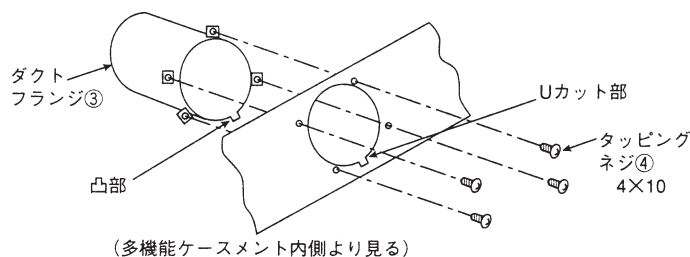


5. ダクトの取付

(1) ダクトフランジの取付

- ダクトフランジ③を4-(1)にて穴開けした外気取入用ノックアウト穴位置に下図のように多機能ケースメントのUカット部とダクトフランジ③の凸部を合わせタッピングネジ④にて固定してください。

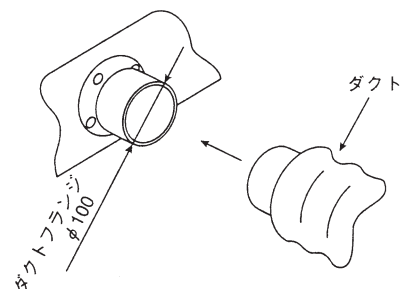
また、あらかじめ化粧パネル取付用板金を外しておくでタッピングネジ④の締め込み作業が簡単にできます。



(2) ダクトの取付(現地手配)

- ダクトフランジ③の外径はφ100mmとなっていますので、外径・内径を合わせ、ダクトの手配をしてください。

- 高温多湿条件での天井裏の場合、ダクト外壁に結露するおそれがありますので、ダクトに断熱材を巻いてください。



6. 化粧パネルの取付

化粧パネル付属の取付説明書を参照し、取付けてください。

標準装備のロングライフフィルタとの併用使用が可能です。ロングライフフィルタをプレフィルタとしてご使用ください。

7. 高性能フィルタエレメントの取付

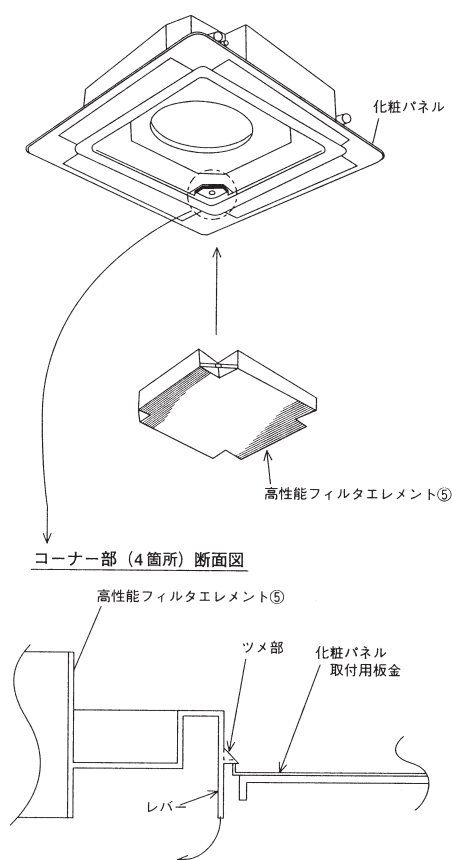
化粧パネルの吸込グリルをあらかじめ取外してください。

ご注意

- ・カンタンA・自動パネル使用時は高性能フィルタエレメントは使用できません。

—— PAC-SE64KFの場合 ——

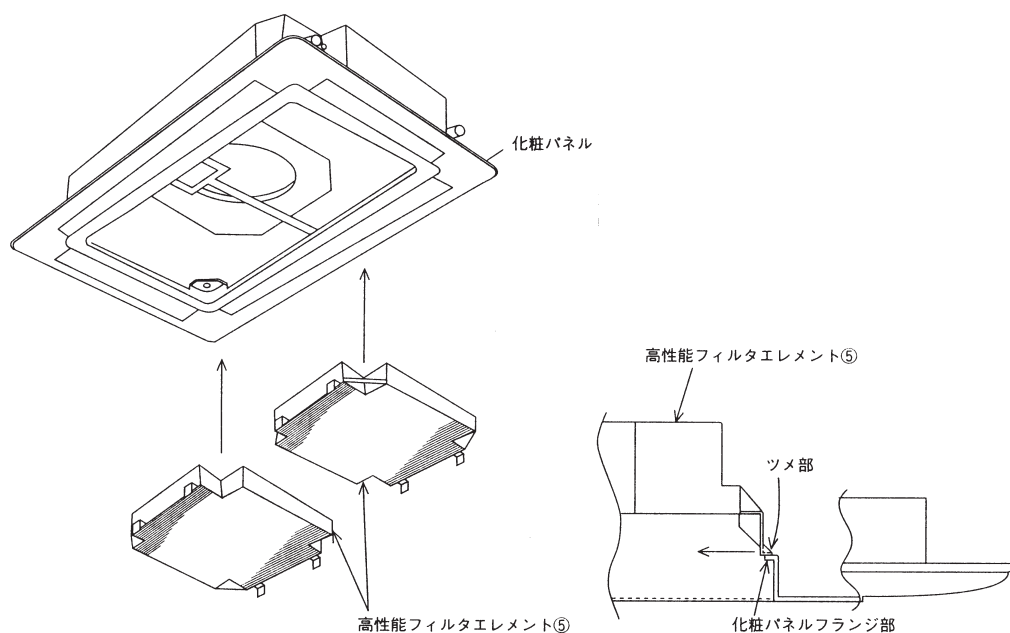
- 図のように多機能ケースメント①の化粧パネル取付用板金のフランジ部に高性能フィルタエレメント⑤のツメ部(4箇所)が引掛かるようセットしてください。
- 高性能フィルタエレメントの取付けが完了しましたら、化粧パネルの吸込グリルを取付けてください。



- 高性能フィルタエレメント⑤を取外す場合は上図のようにレバーを矢印の方向に倒し、ツメ部を外してください。

—— PAC-SE65KFの場合 ——

- 図のように化粧パネルのフランジ部に高性能フィルタエレメント⑤のツメ部(4箇所/枚)が引掛かるようセットしてください。
また、高性能フィルタエレメントは取付けの方向性がありますので、化粧パネルの形状に合わせてセットしてください。
- 高性能フィルタエレメントの取付けが完了しましたら、化粧パネルの吸込グリルを取付けてください。



- 高性能フィルタエレメント⑤を取外す場合は上図のようにレバーを矢印の方向に倒し、ツメ部を外してください。

8. 風量アップの設定(高性能フィルタエレメント取付の場合)

高性能フィルタエレメントを取付けた場合、風量アップの設定を行う必要があります。風量の設定をしない場合、風量が低下し、能力の低下、及び露タレなどが発生するおそれがありますので必ず行なってください。

- P6-14『6.システム制御・4.リモコンによる機能選択』を参照し設定してください。